

平成28年6月24日開会
(第2回総会)

雲仙市農業委員会会議録

雲仙市農業委員会

第2回雲仙市農業委員会総会議事録

- 1 招集日 平成28年6月24日（金）
- 2 開会日時及び場所
平成28年6月24日（金） 午後1時57分
雲仙市役所本庁舎別館 防災対策室1・2
- 3 閉会日時 平成28年6月24日（金） 午後2時17分
- 4 委員氏名

(1)出席者（32名）

1番 水口 正好	2番 三浦 憲二	3番 大島 忠保	4番 渡部 篤
5番 松永 一	6番 中川 實美	7番 渡辺 勝美	8番 本田 岩勝
9番 林田 剛	10番 横田 晴喜	11番 松尾 文昭	12番 宮本 俊治
13番 井上 茂	14番 吉田 良一	15番 平野 利光	16番 森崎 茂徳
17番 草野 英治	18番 内田 弘幸	20番 岩永 篤	21番 鶴崎 進
22番 徳永 玉義	23番 池田 兼三	24番 草野 定	25番 峯 辰志
28番 田浦 則利	29番 熊辻 篤	30番 林田 勲	31番 松尾 茂敏
32番 鶴殿 徳康	34番 馬場 保	35番 小筏 正治	36番 川内 幸徳

(2)欠席者（3名）

19番 東 康敬	27番 大久保信一	33番 渡邊 茂徳
----------	-----------	-----------

5 議事に参与した者

事務局長	江口 秀司
参 事	清水 友秀
課長補佐	増富 浩彦
主 査	松尾 裕樹

6 議事日程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 議案第4号 平成28年度雲仙市農業委員会の目標及びその達成に向けた活動計画
について

午後1時57分開会

○事務局長（江口 秀司君） それでは、本日の出席委員数は35名中32名で、農業委員会等に関する法律第21条第3項の規程による過半数に達しておりますので、総会は成り立ちます。会

長に開会をお願いいたします。

○議長（川内 幸徳君） 皆様、こんにちは。田植え等で大変お忙しい中、本日はお集まりいただきまして、ありがとうございます。また、会議等で寄る機会が多く、皆さん大変でしょうけど、どうかご協力のほどよろしく申し上げます。

それではただいまから、平成28年第2回雲仙市農業委員会総会を開会いたします。

本日の付議すべき事項として、議案第4号、平成28年度雲仙市農業委員会の目標及びその達成に向けた活動計画についてを付議します。

委員皆様方のご協力のほど、よろしくをお願いいたします。

なお、議事進行上発言される場合は挙手をして、議長が指名をしてからマイクを通して発言していただきますようよろしく申し上げます。また、携帯電話は、電源を切っていただくか、音がしないように、ご協力のほどお願いいたします。

それでは、これより議事に入ります。

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は雲仙市農業委員会会議規程第12条第2項の規定により、7番、渡辺勝美委員、9番、林田剛委員、両委員を指名いたします。

次に、日程第2、議案第4号、平成28年度雲仙市農業委員会の目標及びその達成に向けた活動計画についてを議題といたします。事務局、議案事項の説明を求めます。

○課長補佐（増富 浩彦君） 議案書の2ページをお開きください。

議案第4号、平成28年度雲仙市農業委員会の目標及びその達成に向けた活動計画について

次のとおり、平成28年度雲仙市農業委員会の目標及びその達成に向けた活動計画について総会の議決を求める。平成28年6月24日提出。雲仙市農業委員会会長川内幸徳。

○参事（清水 友秀君） それでは説明します。これまで次の年度の活動計画につきましては、毎年3月の総会で審議をしていただいております。ですが、昨年「農業委員会に関する法律が改正」されまして、活動計画の新たな様式の関係で、今年度に限っては6月までに決定して、公表をすることとされましたので、本日の総会に諮っております。

したがって、平成29年度の活動計画を審議する場合には、これまでどおり3月の総会で審議していただくということになります。

それでは説明します。議案書の3ページになります。よろしく申し上げます。

このページは、全く新しく追加になったページでございます。

まず、Iの農業委員会の状況ですけれども、平成28年3月31日現在ですが、まず、1の農家・農地等の概要については、各種農家数、農業者数、経営数、また、耕地面積などの各種面積等について、農林業センサスなど、それぞれの指定された統計調査の結果に基づいて記入してお

ります。

次に、2の農業委員会の現在の体制につきましては、項目に応じた農業委員の数を記入しております。

次に4ページをご覧ください。Ⅱの担い手への農地の利用集積・集約化についてでございます。1の現状及び課題として、管内の農地面積5,130ヘクタール、これまでは農地台帳面積を記入しておりましたが、耕地面積を記入することに変更になっております。これまでの集積面積が2,974ヘクタールで集積率58%となっております。課題としましては、農業者の高齢化や後継者不足による遊休農地の増加及び農地の未相続等が農地の利用集積を推進していく上で大きな障壁となっているとしております。

次に、2の平成28年度の目標及び活動計画については、集積目標として50ヘクタール、目標設定の考え方は、長崎県の集積目標が年間800ヘクタール、うち雲仙市が50ヘクタールと示されております。活動計画としては、農地中間管理事業の周知や普及について関係部局と連携して取り組み、農地の確保に努める。28年度は、市内瑞穂町を戸別訪問し、マッチングを行う予定としております。

次にⅢの新たな農業経営を営もうとする者の参入促進について、この項目は新しく追加になっております。1の現状及び課題として、25年度から27年度までの新規参入者数が、それぞれ36、48、21経営体で、同じく25年度から27年度までの新規参入者が取得した農地面積が、それぞれ13.5、12.4、6.6ヘクタールとなっております。課題としましては、新規参入者に対して紹介できる優良農地の確保ができていないため、年間を通じた農地のパトロールなどにより、新規参入者等に対して、あっせんできるよう優良農地を確保しなければならないと考えております。

次に、2の平成28年度の目標及び活動計画については、参入目標として20経営体の10ヘクタールとし、6月、9月、12月、3月の雲仙市担い手支援協議会のチーム会の中で協議し、連携しながら新規登録を促進するとしております。

次に、5ページをご覧ください。Ⅳの遊休農地に関する措置について、1の現状及び課題として、管内の農地面積5,396ヘクタールですが、これは先ほどの耕地面積に遊休農地面積を加算するように変更になっております。遊休農地面積が266ヘクタールで、割合が4.9%となっております。

課題としましては、市担当部局と連携して各種解消事業により遊休農地の解消に努めているが、農業従事者の高齢化や担い手不足等により、毎年新たな遊休農地が発生し減少につながらない状況であると考えております。

次に、2の平成28年度の目標及び活動計画については、目標として遊休農地の解消面積を1

5ヘクタールと考えています。目標設定の考え方は、28年度は畜産農家等の放牧による解消を数カ所で計画しているのです、その事業を実施できるよう協力するとしております。

活動計画としましては、国からの指導により、農地の利用状況調査を7月から8月に予定し、調査結果の取りまとめが8月から10月と、二、三カ月ほど早目に計画しております。

調査方法については、これまでの方法を踏襲しながら、今年度からタブレットを導入し、現地調査及び結果整理の簡素化を図りたいと考えています。

利用意向調査についても、10月から11月に実施することとし、取りまとめを12月から2月と、これも例年より早目の計画としております。その他としまして、市担当部局と連携して遊休農地解消事業の制度の周知をして解消に努める。意向調査の回答をもとに、貸借希望や解消可能な農地をリストアップしてマッチングを積極的に行い、遊休農地の有効利用を図るとしております。

最後にVの違反転用への適正な対応についてです。1の現状及び課題としては、現在、把握している面積は0.5ヘクタールで、千々石町の畑に産業廃棄物等を無断で投棄している案件でございます。7月末に農地に復元予定であります。

課題としましては、新たな発生防止及び早期発見のためにも、農業者等への啓発や農地パトロール等を継続して行う必要があると考えております。

次に、2の平成28年度の活動計画については、7月、8月の農地利用状況調査を中心に年間を通じて違反転用箇所の早期発見に努め、是正、指導を行う。また、農業委員会だより等により違反防止に向け啓発を行うとしております。

以上で議案第4号の説明を終わります。

○議長（川内 幸徳君） 議案第4号につきましては、ただいまの説明のとおりです。

これより、議案第4号に対する質疑を行います。本議案について、何か意見、質疑等がありましたらお願いします。鶴崎委員。

○委員（21番 鶴崎 進君） 議席番号21番、鶴崎です。この遊休農地に関する措置のところですね、牛の放牧を計画してあるんですけど、1頭当たりの面積はどのくらい必要としておりますか。

○課長補佐（増富 浩彦君） 確かな数字じゃないですが、この間、小浜のほうで放牧の関係でちょっと相談があつて、牛を二、三頭放牧するのに2反ぐらいあれば十分飼えるかなという話をしたところですが、これは確かな数字じゃありません。牛を飼っている農家さんが、それぐらい広く借りられれば十分かなとは言っていました、確かなところは、ちょっと調べてみないとわかりません。

○委員（21番 鶴崎 進君） もう一回、面積は何と。

○課長補佐（増富 浩彦君） 2反ぐらいですね。2反で、放牧する頭数は、偶数のほうがいいそうですね。私も聞いた話なんですけれども、2頭か4頭、仲の悪い牛とか仲のよい牛とか、その人が飼っている中でもおるそうなんです。なるべく広い農地を借りて、そこで偶数の牛を飼ったほうが良いという話でしたが、これは確かな数字じゃありませんので。一応今のところそういうふうにはしかお答えできません。

○議長（川内 幸徳君） 今の説明でいいですか。

○委員（21番 鶴崎 進君） はい。

○議長（川内 幸徳君） ほかにありませんか。渡辺委員。

○委員（7番 渡辺 勝美君） 7番、渡辺です。先ほどから何回も出てきます、管内の農地面積ですね。5,130と当然遊休農地面積266を足せば5,396と出てくるわけなんですけれども、また違反転用のところでも5,130と出てくるわけなんですけれども、実際に管内の農地面積を聞かれたときに答えるのは、どっちの面積で答えるんですかね。5,130がいいのか、5,396が正解なのか。ちょっと聞きたいと思います。

○議長（川内 幸徳君） 事務局。

○参事（清水 友秀君） どれが正確と言われても、なかなか難しいですが、これは農林業センサスの耕地面積を書けという指示がっておりますので、これを書いております。3ページにありますけれども、真ん中です。2つ目の四角の表ですね。5,130が農林業センサスで耕地面積と言われていた面積でございます。これか、もしくは一番下の農地台帳面積、これによって使い分けていかなければいけないのかなと思います。

○委員（7番 渡辺 勝美君） 6,157。

○参事（清水 友秀君） はい。だから、いろんな指標に農林業センサスの数字を使えと言われてれば5,130を使うしかないものですから、ただ、今度の2015年センサスの数字がまだ出てませんので、来年のこの計画では少し変わるのかなとは思ってますけれども。

以上でございます。

○委員（7番 渡辺 勝美君） はい、わかりました。

○議長（川内 幸徳君） ほかにありませんか。小筏委員、どうぞ。

○委員（35番 小筏 正治君） 35番、小筏です。違反転用面積が約0.5ヘクタールとなっておりますけど、大体どのような内容になってるんですかね、その違反転用の仕方としては。建物なのか駐車場なのか、いろいろあるでしょうけれども。

○課長補佐（増富 浩彦君） 先ほども説明したように、この0.5ヘクタールと、ここに上げている数字はですね、千々石町に無断で産業廃棄物を置いている。産廃業者じゃないんですけれども、個人で集めてきた、冷蔵庫の廃棄されたやつとか、自動車の使いものにならないような鉄く

ずみたいなものを置いているところですね。

○委員（35番 小筏 正治君） 建物じゃないわけですね。

○課長補佐（増富 浩彦君） 建物じゃありません。

○委員（35番 小筏 正治君） これをもとに戻すとなれば、簡単にできるようなものですか。

○課長補佐（増富 浩彦君） ここの千々石町の現場は、ものすごい量で、当初は5月の末に現地復旧をしてくれと、5月末までということで期限は切っていたんですけども、半分まではいかないんですけども、約半分程度ぐらいしかできてなかったんですね。あと2カ月延ばしてくれないかということで、保健所と一緒に立ち合って、2カ月延ばして7月の終わりまでということで期限を切っております。

○委員（35番 小筏 正治君） 場所は何というところですか。

○課長補佐（増富 浩彦君） 千々石町ですか。千々石のあそこは野取ですかね、野取というところですよ。

○委員（35番 小筏 正治君） 野取、じゃあ、解消されよるわけですね。

○課長補佐（増富 浩彦君） しています。

○委員（35番 小筏 正治君） はい、わかりました。

○議長（川内 幸徳君） ほかにありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

○議長（川内 幸徳君） ほかに意見もございませんので、議案第4号についてお諮りいたします。議案第4号、平成28年度雲仙市農業委員会の目標及びその達成に向けた活動計画について決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議長（川内 幸徳君） ご異議なしと認めます。したがって、議案第4号、平成28年度雲仙市農業委員会の目標及びその達成に向けた活動計画については、原案どおり決定いたします。

お諮りいたします。本総会における議決事件について、その条項、字句、数字、その他整理を要するものについては、その整理を議長に委任されたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議長（川内 幸徳君） ご異議なしと認めます。したがってこれらの整理を要するものについては、議長に委任することに決定しました。

以上で本日の総会の日程は全て終了しました。

これもちまして、平成28年第2回雲仙市農業委員会総会を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。

午後2時17分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成28年 6月24日

議 長

署名委員

署名委員